



株式会社とやまヒューマンサービス ひなたぼっこ上市



介護福祉施設「ひなたぼっこ上市」

地域に深く根を下ろし、 介護福祉サービスを提供

株式会社とやまヒューマンサービスは、「全従業員の物心両面の幸せと明るく豊かな地域社会の創造を追求する」を企業理念に1997年に創立し、現在では富山市と上市町で介護福祉サービスを提供している。

2005年、上市町に地域の介護福祉事業の拠点として、オール電化を採用した介護福祉施設「ひなたぼっこ上市」を開設した。09年には利用者の増加とさらなるサービス向上のために施設の増築を行い、小規模多機能型居宅介護施設を併設した。

サービスを提供するにあたっては、「ともに笑いあえる」「心に寄り添う」「安心できるサービス」の思いを胸に、

日々お客さまとの関係性を大切にしている。

設備更新後5カ月間で、 電気使用量30%削減を実現

施設では、毎日電気温水器13台の大規模給湯設備で入浴サービスを提供しているが、設置後12年が経過したところから少しずつ不具合が多くなり、設備更新の検討を開始した。給湯設備の更新にあたり省エネルギー・省CO₂を重視し、また、導入コスト削減という大きな課題に直面している時に、「産業・業務部門における高効率ヒートポンプ導入促進事業補助金」の紹介を受け、更新計画が加速した。

更新にあたっては、既存給湯設備の使用状況を再検証した結果、電気温水器13台を小型業務用エコキュート11



業務用エコキュート



ヒートポンプ給湯

台に置き換えるなど設置台数を見直し、さらなる省エネルギーの実現を目標に設備更新を決定した。

20年12月から新しい給湯設備で入浴サービスを開始したが、職員からは湯張り時間が短縮されたなどおむね良好な意見があり、また、更新後5カ月間の実績として施設全体の電気使用量が約30%削減できた。

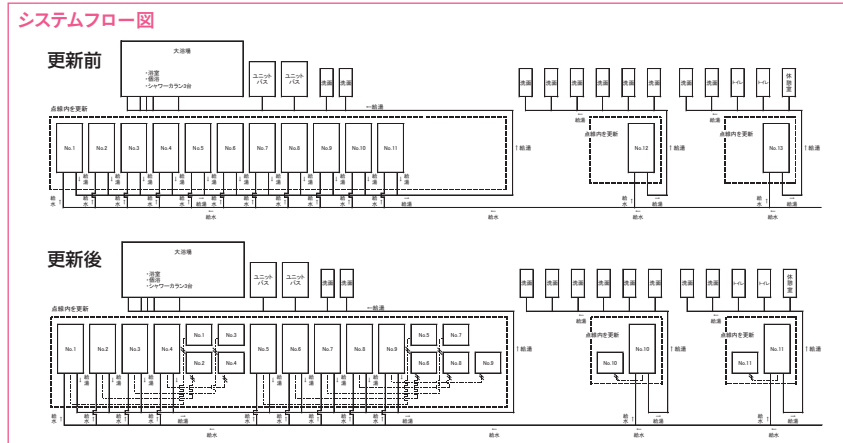
今後は、冬期間の給湯サービスの経験から得た知見を基に、今後は給湯沸き上げ温度の変更など運用改善にも挑戦し、さらなる省エネルギー・省CO₂と利用者サービスの向上を目指していく。

一次エネルギー消費量削減効果

従来システム	電気温水器 560L (6.4kW)×13台 一次エネルギー消費量:2,200GJ
採用システム	小型業務用エコキュート 550L (加熱能力7.2kW)×11台 一次エネルギー消費量:1,489.5GJ



(諸元)施設全体電力使用量(設備更新前後の使用電力量比)
一次エネルギー換算値
※電気(全日) 9.76 MJ/kWh
※「エネルギーの使用の合理化に関する法律施行規則」



ひなたぼっこ上市

所在地:富山県中新川郡上市町稗田32-1
建築設計:杉原建築設計事務所
建築施工:辻建設
設備施工:株式会社アルタ
延床面積:3,281㎡
竣工:2009年増築
URL: <http://www.kaigosoudan.com>

■設備概要
業務用ヒートポンプ給湯機
7.2kW×11台[三菱電機]

